

| 科目コード | ナンバリング | 単位数 | 学期 | 授業区分 | 科目区分 | 履修区分 | 配当学年 |
|----------|--------------------|-----------------------------|----|-----------------------------|------|------|------|
| 42001 | X-13/31-B-3-420010 | 2 | 前期 | 【1年次生】国際学部国際文化学科 | × | × | × |
| 授業科目 | 担当教員 | | | 【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース | | | |
| | | | | 【2年次生以上】国際学部国際文化学科 | × | × | × |
| 情報セキュリティ | 桑原 悟 | | | 【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース | × | × | × |
| | | | | 【1年次生】経営情報学部経営学科 | 専門 | 選択 | 3年 |
| | | | | 【1年次生】経営情報学部情報システム学科 | 専門 | 選択 | 3年 |
| | | | | 【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース | 専門 | 選択 | 3年 |
| | | 【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース | 専門 | 選択 | 3年 | | |

授業目的

情報セキュリティは、IT社会を支える重要なものであることには疑問を挟む余地はありません。この授業では、組織にとって情報セキュリティが必要な背景、情報セキュリティの実現に利用されている個々の要素技術、その技術を具現化した製品の適用と利用技術及び、組織経営にとっての情報セキュリティの位置付けについて学びます。この授業は、情報文化学部のディプロマポリシーのうちの、『情報技術の利活用方法を修得し、仕事や生活に活用できること』を実現するための授業の一環です。

各回毎の授業内容

第1回
【授】授業ガイダンス、アンケート、情報セキュリティとはなにか
【前・後】予習復習に4時間：事前配布資料による予習／授業中小問などの復習

第2回
【授】ネットワークとビジネス（情報セキュリティの必要性）
【前・後】予習復習に4時間：事前配布資料による予習／授業中小問などの復習

第3回
【授】組織の置かれた状況
【前・後】予習復習に4時間：事前配布資料による予習／授業中小問などの復習

第4回
【授】情報セキュリティポリシー
【前・後】予習復習に4時間：事前配布資料による予習／授業中小問などの復習

第5回
【授】リスクマネジメント1（リスク分析）
【前・後】予習復習に4時間：事前配布資料による予習／授業中小問などの復習

第6回
【授】リスクマネジメント2（リスク対応）
【前・後】予習復習に4時間：事前配布資料による予習／授業中小問などの復習

第7回
【授】情報セキュリティとITC産業界（外部講師招聘の予定）
【前・後】予習復習に4時間：事前配布資料による予習／授業中小問などの復習

第8回
【授】セキュリティ対策（1）
・ファイアーウォール
【前・後】予習復習に4時間：事前配布資料による予習／授業中小問などの復習

第9回
【授】セキュリティ対策（2）
・IDS（侵入検知システム）
【前・後】予習復習に4時間：事前配布資料による予習／授業中小問などの復習

第10回
【授】セキュリティ対策（3）
・コンピュータウイルス
・サーバのセキュリティ設定
・認証
・パスワード
・脆弱性検査
【前・後】予習復習に4時間：事前配布資料による予習／授業中小問などの復習

第11回
【授】セキュリティ対策（4）
・暗号化とその応用及び認証1
【前・後】予習復習に4時間：事前配布資料による予習／授業中小問などの復習

第12回
【授】セキュリティ対策（5）
・暗号化とその応用及び認証2
【前・後】予習復習に4時間：事前配布資料による予習／授業中小問などの復習

第13回
【授】セキュリティ対策（6）
・ぜい弱性検査
・負荷分散と冗長化
・コンティンジェンシープラン
・情報セキュリティ監査
【前・後】予習復習に4時間：事前配布資料による予習／授業中小問などの復習

第14回
【授】情報セキュリティ関連の最新の動向
【前・後】予習復習に4時間：事前配布資料による予習／授業中小問などでの復習

第15回
【授】まとめ
【前・後】予習復習に4時間：事前配布資料による予習／授業中小問などの復習

第16回
【授】定期試験

成績評価方法

| | 知識・理解 | 思考・判断 | 関心・意欲 | 強調・指導力 | 発表・表現 | その他 | 評価割合(%) |
|--------------|-------|-------|-------|--------|-------|-----|---------|
| 定期試験 | 100 | | | | | | |
| 小テスト・授業内レポート | | | | | | | |
| 宿題・授業外レポート | | | | | | | |
| 授業態度・授業への参加 | | | | | | | |
| 成果発表（口頭・実技） | | | | | | | |
| 演習 | | | | | | | |
| その他 | | | | | | | |

各回の授業中に小問を課し、これの答え合わせをすることで、フィードバックをする。定期試験については、授業アンケートの講評の中に、成績の分布を示して結果のフィードバックを行う。

教科書参考書

新技術の登場が盛んな分野であるので、授業に合わせた講義資料をポータルサイトに掲載する予定です。

受講に当たっての留意事項

注) 受講者の理解度により、順番及び内容を調整することがあります。
受講に前提条件はありませんが、
・ネットワークコンピューティングの授業内容を理解していることが望ましい。
・数学1、数学2、テレコミュニケーション、組織と経営の単位を取得していることが望ましい。
・基礎自由科目「数学基礎」の履修を指導された者は、これを履修していることが望ましい。
授業に集中している学生、教員の邪魔になる行為をするものは退出させます（出席を認めない）。
質問は歓迎するので、遠慮なく質問してください。

学習到達目標

情報セキュリティが必要な背景、個々の要素技術、製品、利用技術及び、組織にとっての情報セキュリティの位置付けについて理解できる。

JABEE

関連する学習・教育到達目標：G

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習